

第 16 回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成 29 年 8 月 30 日(水) 15 時 00 分～

【場 所】 東海村役場 原子力視察研修室

【出席者】 (委 員) 出席 19 名／欠席 4 名

1. 開会(まちづくり推進課)

2. あいさつ

(関田村長公室長)

- ・ みなさんこんにちは。村長公室長の関田でございます。
- ・ 本来であれば萩谷副村長が出席し、あいさつを申し上げるところでございますが、あいにく別公務と重なってしまったため、私が代理として出席するとともに、一言ご挨拶させていただきます。
- ・ 本日は、大変お忙しい中、第 16 回の東海村地域公共交通会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。また、任期満了に伴う委員就任依頼に対しまして、快くお引き受けいただき感謝申し上げます。
- ・ さて、この会議は、平成 26 年6月に前身の委員会から引き継ぐ形で組織したものであり、約3年間で 16 回の会議を開催し、本村の地域公共交通のあり方について検討を重ねてまいりました。その間、住民や利用者へのアンケート調査、事業所等へのヒヤリング等を実施し、民間路線バスの可能性について議論した結果、平成 27 年度から路線バスの実証実験を開始し、その結果を踏まえ、ある程度採算を見込むことができる路線を見定め、平成 28 年度から現在の3路線を本格運行化したところでございます。
- ・ また、デマンドタクシーにつきましても、休憩時間の明確化や予約・受付システムの入り替え等を行うとともに、経費の削減にも努めてまいりました。その結果、平成 28 年度の公共交通利用者は年間約 90,000 人、とりわけ路線バスについては、前年度比約 10,000 人増となっており、新たな移動手段を確保できたのではないかと考えております。
- ・ これまで検討を重ねてきた地域公共交通網が一つの形になった訳でございますが、これが最終形だとは考えておりません。今後も利用状況などを注視するとともに、新たな需要を見定めや要望等に耳を傾けつつ、本会議において皆様のご意見を頂戴しながら協議を重ねてまいりたいと考えております。
- ・ 地域公共交通の充実は、通勤・通学における利便性の向上はもとより、観光振興や交流人口の増加による地域の活性化も期待でき、「まちとしてもイメージアップ」につながるものと考えております。持続可能なまちづくりのためには、地域公共交通の維持・確保は大変重要な要素であることから、引き続き村としても必要な支援を行ってまいりますので皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・ 簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

3. 委員委嘱

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。続いて委員委嘱に移らせていただきます。
- ・この度、任期満了に伴う委員就任依頼に対しまして、快くお引き受けいただき誠にありがとうございました。平成31年6月30日までの2年間を委嘱させていただきましたので、どうぞよろしくお願いいたします。なお、委嘱状につきましては机上配付とさせていただきますので、ご確認いただければと思います。
- ・それでは、初めての方もいらっしゃいますので、名簿に従いましてお一人ずつ自己紹介をいただきたいと思います。任田委員から順にお願いいたします。

(名簿順に自己紹介)

- ・ありがとうございました。
- ・本日欠席ではありますが、澤島委員、富澤委員、菅原委員、山田委員も委嘱させていただいております。
- ・続きまして、事務局を紹介いたします。

(事務局紹介)

- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える19名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・また、本日も、オブザーバーとして、ひたちなか市、那珂市の担当部署の方にご出席をいただいております。よろしくお願いいたします。

4. 会長・副会長の選出

(まちづくり推進課)

- ・引き続きまして、会長・副会長の選出に移らせていただきます。要綱第4条第1項の規定により、本会議には会長1名、副会長2名を置くとしており、同条第2項及び第3項の規定に基づき、会長は副村長をもって充て、副会長は委員の互選により定めることとなっております。ここで皆様におはかりいたします。副会長の選出につきましては、いかがいたしましょうか。

「事務局一任」の声あり

(まちづくり推進課)

- ・それでは、事務局案を発表させていただきます。これまで本会議の運営にご尽力いただきました、河野委員、岸委員を引き続き副会長に推薦させていただきたいと思います。

「異議なし」の声あり

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございます。それでは、会長を萩谷副村長、副会長を河野委員、岸委員にお願いしたいと思います。副会長につきましては、それぞれの席まで移動をお願いいたします。
- ・ここで、本会議の議事運営について関田村長公室長からお諮りいたします。

(関田村長公室長)

- ・副会長に就任していただきました河野委員と岸委員におかれましては、引き続き、本会議の運営にお力添えいただければ幸いです。また委員の皆様におかれましても、これまで同様、本村の地域公共交通政策について忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。
 - ・本来であれば要綱第6条の規定により副村長が議長として会議を進行するところではございますが、要綱第9条の規定に、会議の運営に関し必要な事項は会議に諮って定めるとありますので、皆様にお諮りした上で、ご承認をいただければ、引続き会議の運営を、副会長のお二人に委任したいと思いますが、いかがでしょうか。
- 「異議なし」の声あり
- ・ありがとうございます。それでは副会長のお二人に今後の会議運営を委任させていただきます。

(まちづくり推進課)

- ・それでは、ここで副会長のお二人から一言ずつご挨拶をいただきたいと思います。まず河野副会長お願いいたします。

(河野副会長)

- ・ただ今副会長に選任していただきました河野と申します。私は昨年の11月まで民生委員・児童委員協議会の会長を務めていました。今は顧問として関わっております。民生委員・児童委員というと村内の福祉関係全般に関わっており、公共交通は重要な要素となっており、これまで路線バスやデマンドタクシーなど様々な意見を聞きながら進めてまいりました。今後ますます少子高齢化が進む中で、高齢者の買い物難民も全国的に問題となっております。中心部から離れている地区は高齢化率も上がっております。現在路線バスが走っていない地区からバスがほしいという話も聞こえてきていますので、今後重要な課題となってくると思っています。皆様と公共交通網について検討していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(岸副会長)

- ・副会長に選任していただきました岸と申します。デマンドタクシー導入時から関わっております。福祉循環バスからデマンドタクシーに移行したわけですが、デマンドタクシーについても料金や時間、台数など様々な改善を行いながら現在に至っております。今も予約お断りやキャンセルなど問題を抱えております。また村外には出れないという課題を解決するため、路線バスを導入したところですが、今後も地域の声を聞きながらみなさんと協議していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。それでは、以降の議事進行につきましては、河野副会長にお願いしたいと思います。

4. 協議事項

(1) 公共交通の利用状況について

(副会長)

- ・それでは、(1)公共交通の利用状況について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明

- (資料1) 公共交通の輸送実績一覧

- (資料1-1)東海村デマンドタクシー「あいのりくん」 年度別利用実績一覧

- (資料1-2)公共交通の輸送実績【平成 27 年度／平成 28 年度】

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・特になければ、公共交通の利用状況についてはこれで終了といたします。

(2)地域内フィーダー系統確保維持計画

(副会長)

- ・それでは続きまして、(2)地域内フィーダー系統確保維持計画について、事務局から資料の概要説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明

- (資料2) 地域内フィーダー系統確保維持計画

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

- ・もし細かい点のご指摘、ご要望等ありましたら事務局までご連絡いただきたいと思います。

(副会長)

- ・特になければ、地域内フィーダー系統確保維持計画については了承ということによろしいでしょうか。

- 「異議なし」の声あり

- ・地域内フィーダー系統確保維持計画につきましては、了承いたします。

(3)公共交通の課題について

(副会長)

- ・それでは、続きまして(3)公共交通の課題について事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明

- (資料3) 公共交通の課題について

- (参考資料①)総合福祉センター送迎バス運行事業実施要項

- (参考資料②)福祉有償運送 移送サービス「はーとろーど」

(副会長)

・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

・路線バスの課題についてコメントしたい。小型・中型バスの導入についてご要望をいただいておりますが、小型・中型バスの方が経費が安いのではないかとよく言われますが、もちろん新車で買えば大型バスよりも安く購入できますが、経費を抑えるため中古車を購入しようとした場合、値段が逆転してしまいます。小型・中型バスは市場に出回らない。都市部に小型・中型バスをすぐに回すことは難しい。要望はいただいておりますので引き続き検討させていただきます。

(委員)

・定時定路線型の検討とありますが、規制緩和があり、8人乗りの小型ワンボックスも中型として認められましたので、新規導入も含めて柔軟に対応することができますので、ご検討いただければと思います。

(委員)

・小型・中型バスの導入についてお話がありましたが、一方で高齢者等へのバリアフリー対応としてノンステップバスの考え方もあり、安易に小型・中型バスを導入すると、バリアフリーに対応できなくなるという課題もあるため頭には入れておいてほしい。

(委員)

・路線の特性や新設に伴い小型・中型バスを導入せざるを得ないケースも考えられるため、その際は何か都合をつけることになるが、その分経費が上乗せになってしまう可能性があることからその点との兼ね合いも考える必要がある。

(委員)

・地区のイベントでらくがきバスを実施し大変好評であった。高齢者からはバスの大きさに関する話は出でず、むしろノンステップバスがありがたいという声が聞こえている。

(副会長)

・特になければ、公共交通の課題についてはこれで終了といたします。

(4)今後のスケジュールについて

(副会長)

・それでは、続きまして(4)今後のスケジュールについて事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

・下記資料に基づき概要説明

(資料4) 今後のスケジュールについて

(副会長)

・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・特になければ、今後のスケジュールについてはこれで終了といたします。

(5)その他

(副会長)

- ・最後に(5)のその他に移ります。委員の皆様から何かありますか。

(まちづくり推進課)

- ・先日デマンドタクシーを利用していたが他市町村に転出された方からお礼の手紙をいただいた。ドライバーにとっても親切にしてください感謝しているという内容であった。素晴らしいことであるので、報告させていただいた。

(副会長)

- ・その他ありますか。特になければ、以上で本日の協議事項を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

4. 閉 会

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。次回は10月末の開催を予定しております。改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。